

# プログラム

---

9月25日(木) 第1会場 (京王プラザホテル 南館5F・エミネンスホール)

---

9:00~11:00

## シンポジウム1

### 免疫疾患における再生医療

座長：松本 功 (筑波大学医学医療系内科学 膠原病・リウマチ・アレルギー)  
山岡邦宏 (産業医科大学医学部 第1内科学講座)

- 1 iPS細胞の網膜再生医療 — 網膜変性疾患への臨床応用  
杉田 直  
(理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト)
- 2 多能性幹細胞のT細胞研究への応用  
大津 真  
(東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター)
- 3 間葉系幹細胞を用いた炎症性関節炎の治療と再生  
○田中良哉, 園本格士朗, 張 香梅, 福輿俊介, 近藤真弘, 尾下浩一, 山岡邦宏  
(産業医科大学医学部 第1内科学講座)
- 4 次世代再生医療としての外分泌腺の器官再生  
辻 孝  
(理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)
- 5 腸管上皮幹細胞を用いた炎症性腸疾患への再生医療  
佐藤俊朗  
(慶應義塾大学医学部 消化器内科)

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

9:00~10:00

ビギナーズセミナー1・2

座長: 井田弘明 (久留米大学医学部 膠原病内科)

田村直人 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 膠原病・リウマチ内科)

- 1 全身性エリテマトーデスにおける病態の理解と重要臓器病変の治療方針  
保田晋助  
(北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学)
- 2 多発性硬化症の基礎と臨床  
佐藤和貴郎  
(国立精神・神経医療研究センター神経研究所 免疫研究部)

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

10:00~11:00

ワークショップ1

分野を超えた生物学的製剤治療

座長：亀田秀人（東邦大学医療センター大橋病院 膠原病リウマチ科）  
園田康平（山口大学医学部 眼科）

- W1-1 生物学的製剤の有効性から見えてくる病態～overview～  
○亀田秀人, 小倉剛久  
(東邦大学医学部 内科学講座膠原病学分野 (医療センター大橋病院))
- W1-2 ベーチェット病に対するインフリキシマブ治療の実際  
南場研一  
(北海道大学大学院医学研究科 眼科学分野)
- W1-3 小児科領域における生物学的製剤  
高田英俊  
(九州大学大学院医学研究院 周産期・小児医療学)
- W1-4 トシリズマブおよびアバタセプト投与関節リウマチ患者の末梢血単核球サブセットの検討  
○菊池 潤<sup>1</sup>, 橋詰美里<sup>2</sup>, 吉本桂子<sup>1</sup>, 鈴木勝也<sup>1</sup>, 竹内 勤<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部 リウマチ内科, <sup>2</sup>中外製薬株式会社育薬研究部)
- W1-5 関節リウマチにおける biologic DMARD 療法によるリンパ球動態解析  
○中山田真吾, 久保智史, 好川真以子, 湯之上直樹, 宮崎祐介, 齋藤和義, 田中良哉  
(産業医科大学医学部 第1内科学講座)

---

9月25日(木) 第1会場(京王プラザホテル 南館5F・エミネンス)

---

12:00~13:00

ランチタイム教育講演1

座長: 佐伯秀久(日本医科大学大学院 皮膚粘膜病態学分野)

アレルギー発症における好塩基球の役割とその制御

鳥山 一

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 免疫アレルギー学分野)

共催: 田辺三菱製薬株式会社

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

12:00~13:00

ランチョンセミナー1

座長：河上 裕 (慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門)

新たな経口リウマチ治療薬トファシチニブの有効性と安全性

山本一彦

(東京大学医学部 アレルギー・リウマチ内科)

共催：ファイザー株式会社・武田薬品工業株式会社

---

9月25日(木) 第1会場(京王プラザホテル 南館5F・エミネンスホール)

---

13:10~15:10

シンポジウム2

ヒト免疫研究法の新展開

座長：山村 隆(国立精神・神経医療研究センター神経研究所 免疫研究部)

河上 裕(慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門)

- 1 The autoimmunome: Similarities and differences among genetic susceptibility to common immune-related diseases  
Sergio E. Baranzini  
(University of California, San Francisco)
- 2 多発性硬化症に対する免疫介入試験におけるヒト免疫応答解析  
○山村 隆, 能登大介  
(国立精神・神経医療研究センター神経研究所 免疫研究部)
- 3 がん免疫療法開発における, 免疫評価法標準化の重要性  
平家勇司  
(国立がん研究センター 早期探索臨床研究センター 免疫療法開発分野)
- 4 ヒト化マウスの開発と応用  
石川文彦  
(独立行政法人理化学研究所 統合生命医科学研究センター)
- 5 iPS細胞技術を用いた抗原特異的T細胞のクローニングとがんの免疫細胞療法への応用  
河本 宏  
(京都大学再生医科学研究所 再生免疫学分野)

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

13:10~14:10

ビギナーズセミナー3・4

座長: 長谷川稔(福井大学医学部 感覚運動医学講座皮膚科学)

松井 聖(兵庫医科大学 内科学講座 リウマチ・膠原病科)

- 3 炎症性腸疾患  
久松理一  
(慶應義塾大学医学部 消化器内科)
- 4 乾癬の免疫学的病態  
藤田英樹  
(日本大学医学部 皮膚科学分野)

---

9月25日(木) 第3会場(京王プラザホテル 本館42F・富士)

---

13:10~15:10

専門スタディーフォーラム

B細胞

座長：藤本 学(筑波大学医学医療系 皮膚科)

新納宏昭(九州大学病院 臨床教育研修センター)

1 B細胞を介する免疫抑制

○黒崎知博<sup>1,2</sup>, 松本真典<sup>1,2</sup>, 大海雄介<sup>3</sup>, 高橋宜聖, 古川鋼一<sup>3</sup>, 馬場義裕<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 分化制御研究室, <sup>2</sup>理化学研究所 統合生命医科学研究センター 分化制御グループ, <sup>3</sup>名古屋大学 医学系研究科 分子細胞化学, <sup>4</sup>国立感染症研究所 免疫部 第四室)

2 中枢神経系の自己免疫疾患におけるプラズマブラスト

○中村雅一<sup>1</sup>, 千原典夫<sup>1</sup>, 山村 隆<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部, <sup>2</sup>国立精神・神経医療研究センター病院 多発性硬化症センター)

3 自己免疫疾患におけるT細胞-B細胞間相互作用による病態形成とその制御

○岩田 慈<sup>1,2</sup>, 中山田真吾<sup>1</sup>, 新納宏昭<sup>3</sup>, 福與俊介<sup>1</sup>, 久保智史<sup>1</sup>, 好川真以子<sup>1</sup>, Wang Sheau-Pey<sup>1</sup>, 赤司浩一<sup>3</sup>, 田中良哉<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>産業医科大学医学部 第1内科学講座, <sup>2</sup>National Institute of Arthritis and Musculoskeletal and Skin Diseases Molecular Immunology and Inflammation Branch, Lymphocyte Cell Biology Section, National Institutes of Health, <sup>3</sup>九州大学 病態修復内科学講座)

4 エフェクターB細胞

新納宏昭

(九州大学病院 臨床教育研修センター)

5 レギュラトリーB細胞

宮垣朝光

(東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科学)

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館 4F・錦)

---

14:10~15:10

ワークショップ2

粘膜免疫と皮膚免疫

座長：辻 典子(産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門)  
門野岳史(東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科学)

W2-1 乳酸菌による抗炎症のメカニズム

辻 典子  
(産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門)

W2-2 Foxp<sup>3+</sup> T細胞, IgA 及び腸内細菌叢の間に見られる相互制御ループの解明

○河本新平, 丸谷美香子, 加藤ルシア, 須田 互, 新 幸二, 玉井靖子, 筒井裕美, 本田賢也,  
岡田峰陽, 服部正平, Fagarasan Sidonia  
(理化学研究所統合生命医科学研究センター 粘膜免疫研究チーム)

W2-3 フィラグリン欠損マウスの角層バリア機能破綻に対する乾燥環境因子の関与

○川崎 洋<sup>1,2</sup>, 久保亮治<sup>1</sup>, 平野尚茂<sup>1,3</sup>, 山田健人<sup>4</sup>, 天谷雅行<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部 皮膚科, <sup>2</sup>北里大学北里研究所病院 皮膚科, <sup>3</sup>マルホ株式会社, <sup>4</sup>慶應義塾  
大学 病理学)

W2-4 ヒトにおける皮膚 T細胞

渡辺 玲  
(東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科学)

---

9月25日(木) 第1会場(京王プラザホテル 南館5F・エミネンス)

---

15:25~16:25

スイーツセミナー1

座長:住田孝之(筑波大学医学医療系 内科(膠原病・リウマチ・アレルギー))

原発性免疫不全症からみる common disease:病態解析及び治療の最近の進歩

森尾友宏

(東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野)

共催:CSL ベーリング株式会社

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

15:25~16:25

スイーツセミナー2

座長：渥美達也(北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学分野)

臨床免疫学の重要性を示す関節リウマチ T細胞標的療法

上阪 等

(東京医科歯科大学大学院 膠原病・リウマチ内科学)

共催：ブリストル・マイヤーズ株式会社・小野薬品工業株式会社

---

**9月25日(木) 第1会場(京王プラザホテル 南館5F・エミネンスホール)**

---

16:35~18:35

**Rising Star Symposium**

座長：川畑仁人（東京医科歯科大学大学院 膠原病・リウマチ内科）  
山崎聡士（広島大学病院 リウマチ・膠原病科）

- 1 Programmed cell death1 (PD-1) は CD8 T 細胞制御性移植片対宿主病 (GVHD) 様皮膚粘膜疾患マウスモデルの標的表皮細胞が発現する PD-L1 を介して疾患を制御する  
○沖山奈緒子<sup>1,2</sup>, Katz Stephen I.<sup>2</sup>, 藤本 学<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>筑波大学医学医療系 皮膚科, <sup>2</sup>アメリカ国立衛生研究所 国立癌研究所 皮膚科部門)
- 2 炎症性腸疾患感受性遺伝子 NFIL3 の機能とその欠損マウスにおける腸炎の発症機序解明  
小林 拓  
(北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター)
- 3 全身性エリテマトーデスにおける Calcium/Calmodulin-dependent protein Kinase type IV の役割  
○一瀬邦弘<sup>1</sup>, 古賀智裕<sup>1</sup>, 川上 純<sup>1</sup>, Tsokos George C.<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 (第一内科), <sup>2</sup>Harvard University, Beth Israel Deaconess Medical Center)
- 4 The Role of Autophagy in Rheumatoid Arthritis, to Protect or to Kill?  
加藤 将  
(北海道大学大学院医学研究科 内科学講座 免疫・代謝内科学分野)
- 5 RA 滑膜における DNA メチル化異常の誘発機構  
○中野和久, 田中良哉  
(産業医科大学医学部 第1内科学講座)

---

9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)

---

16:35~17:35

ビギナーズセミナー5・6

座長：三村俊英(埼玉医科大学 リウマチ膠原病科)  
野島美久(群馬大学医学部附属病院)

5 インフラマソーム

○西小森隆太, 中川権史, 横山宏司, 平家俊男  
(京都大学大学院医学研究科 発達小児科学)

6 強皮症

浅野善英  
(東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科学)

---

9月25日(木) 第3会場(京王プラザホテル 本館42F・富士)

---

16:35~18:35

専門スタディーフォーラム

樹状細胞・マクロファージ

座長：山岡邦宏(産業医科大学医学部 第1内科学講座)

梶島健治(京都大学大学院医学研究科 皮膚科学)

- 1 マクロファージの分化・誘導と炎症病態における役割  
○横田和浩, 佐藤浩二郎, 秋山雄次, 三村俊英  
(埼玉医科大学 リウマチ膠原病科)
- 2 寛容型樹状細胞の誘導と臨床応用の可能性  
長谷川均  
(愛媛大学大学院 血液・免疫・感染症内科学)
- 3 iPS細胞を基盤とする樹状細胞大量生産技術  
千住 覚, 春田美和, 池田徳典, 西村泰治  
(熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野)
- 4 低分子化合物の樹状細胞に対する作用  
門脇則光  
(京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学)
- 5 疾患特異的 M2 マクロファージの生体内の役割とその分化機構  
佐藤 荘  
(大阪大学微生物病研究所 自然免疫学)

---

9月25日(木) 第4会場(京王プラザホテル 本館42F・高尾)

---

16:35~18:35

専門スタディーフォーラム

T細胞

座長：山本一彦(東京大学医学部 アレルギー・リウマチ内科)  
住田孝之(筑波大学 膠原病・リウマチ・アレルギー)

- 1 人工多能性幹細胞(iPS細胞)と疾患特異的T細胞  
○大津 真<sup>1</sup>, 西村聡修<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター, <sup>2</sup>スタンフォード大学)
- 2 腫瘍免疫におけるT細胞の意義とその制御によるがん治療  
河上 裕  
(慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門)
- 3 自己免疫とT細胞  
桑名正隆  
(慶應義塾大学医学部 リウマチ内科)

---

**9月25日(木) 第2会場(京王プラザホテル 南館4F・錦)**

---

17:35~18:35

**ワークショップ3****免疫疾患のホットトピック**

座長：濱口儒人(金沢大学医薬保健研究域医学系 皮膚科学)

山本元久(札幌医科大学医学部 消化器・免疫・リウマチ内科学講座)

**W3-1 自己免疫性膵炎からみた IgG4 関連疾患**

○内田一茂, 岡崎和一

(関西医科大学 内科学第三講座(消化器肝臓内科))

**W3-2 Neuropsychiatric SLE 患者脳脊髄液中の抗 NR2 抗体と抗 U1RNP 抗体が IL-6 に与える影響**○近藤聖子<sup>1</sup>, 藤井隆夫<sup>2</sup>, 石郷岡望<sup>1</sup>, 山川範之<sup>1</sup>, 橋本 求<sup>2</sup>, 井村嘉孝<sup>1</sup>, 湯川尚一郎<sup>1</sup>, 吉藤 元<sup>1</sup>, 大村浩一郎<sup>1</sup>, 三森経世<sup>1</sup>( <sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 リウマチ性疾患制御学講座)**W3-3 表皮特異的自己反応性 T 細胞が介在する意外な病態**

高橋勇人

(慶應義塾大学医学部 皮膚科)

**W3-4 IBD 患者では有意な Mucosal associated invariant T 細胞の減少, アポトーシスの亢進が認められる**○西小森隆太<sup>1</sup>, 日衛嶋栄太郎<sup>1</sup>, 河合朋樹<sup>1</sup>, 仲瀬裕志<sup>2</sup>, 鶴山竜昭<sup>3</sup>, 森本 剛<sup>6</sup>, 八角高裕<sup>1</sup>, 松浦 稔<sup>2</sup>, 吉野琢哉<sup>2</sup>, 池内浩基<sup>5</sup>, 久松理一<sup>7</sup>, 河田健二<sup>5</sup>, 酒井善治<sup>5</sup>, 千葉 勉<sup>2</sup>, 平家俊男<sup>1</sup>( <sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 発達小児科学, <sup>2</sup>京都大学医学部附属病院 消化器内科, <sup>3</sup>京都大学解剖センター, <sup>4</sup>京都大学医学部附属病院 消化器外科, <sup>5</sup>兵庫医科大学 下部消化管外科, <sup>6</sup>兵庫医科大学 総合内科, <sup>7</sup>慶應義塾大学病院 消化器内科)**W3-5 臨床応用に向けた多ウイルス特異的 T 細胞培養法の確立とその特性解析**○小野敏明<sup>1</sup>, 藤田由利子<sup>2</sup>, 立川(川名)愛<sup>3</sup>, 高橋 聡<sup>2</sup>, 森尾友宏<sup>1</sup>( <sup>1</sup>東京医科歯科大学医学部 小児科, <sup>2</sup>東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 分子療法分野, <sup>3</sup>東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野)

---

**9月25日（木）ポスター会場（京王プラザホテル 南館 4F・扇）**

---

11：00～12：00

一般演題（ポスター）プログラム

**B 細胞と自己抗体**

- P1-001 全身性エリテマトーデス（SLE）患者 B 細胞におけるケモカイン受容体発現異常と病的意義  
 ○好川真以子<sup>1</sup>，中山田真吾<sup>1</sup>，岩田 慈<sup>2</sup>，久保智史<sup>1</sup>，湯之上直樹<sup>1</sup>，Peggy Wang<sup>1</sup>，齋藤和義<sup>1</sup>，田中良哉<sup>1</sup>  
 （<sup>1</sup>産業医科大学 第一内科学講座，<sup>2</sup>National Institutes of Health）
- P1-002 健常人ならびに SLE 患者における granzyme B 産生 B 細胞の誘導とその機能  
 ○植木尚子，新納宏昭，大田俊一郎，廣崎友里，三苦弘喜，赤星光輝，有信洋二郎，塚本 浩，赤司浩一  
 （九州大学病院 病態修復内科学）
- P1-003 健常人ならびに SLE 患者における制御性 B 細胞の誘導メカニズムの検討  
 ○大田俊一郎，新納宏昭，植木尚子，廣崎友里，三苦弘喜，赤星光輝，有信洋二郎，塚本 浩，赤司浩一  
 （九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）
- P1-004 関節リウマチにおける B 細胞の RANKL 発現制御の検討  
 ○廣崎友里，新納宏昭，大田俊一郎，植木尚子，三苦弘喜，赤星光輝，有信洋二郎，塚本 浩，赤司浩一  
 （九州大学病院 病態修復内科学）
- P1-005 自律神経系を標的とする自己免疫疾患：抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体陽性症例の臨床的特徴  
 ○中根俊成<sup>1,2</sup>，樋口 理<sup>1</sup>，向野晃弘<sup>3</sup>，前田泰宏<sup>1,2</sup>，松尾秀徳<sup>2</sup>  
 （<sup>1</sup>長崎川棚医療センター 臨床研究部，<sup>2</sup>長崎川棚医療センター 神経内科，<sup>3</sup>長崎大 第一内科）
- P1-006 レイノーを伴う自己免疫疾患における血管内皮細胞と自己抗体との関連の解析  
 ○仲野総一郎<sup>1,2</sup>，鈴木 智<sup>1,2</sup>，高崎芳成<sup>2</sup>，山中健次郎<sup>1</sup>  
 （<sup>1</sup>公益財団法人 佐々木研究所 内科研究部門，<sup>2</sup>順天堂大学 膠原病内科）
- P1-007 全身性および臓器特異的自己免疫疾患に潜む抗 ganglionic アセチルコリン受容体抗体  
 ○樋口 理<sup>1</sup>，向野晃弘<sup>2</sup>，中根俊成<sup>1,3</sup>，前田泰宏<sup>3</sup>，小森敦正<sup>4</sup>，右田清志<sup>4</sup>，八橋 弘<sup>4</sup>，中村英樹<sup>2</sup>，川上 純<sup>2</sup>，松尾秀徳<sup>2</sup>  
 （<sup>1</sup>長崎川棚医療センター 臨床研究部，<sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座，<sup>3</sup>長崎川棚医療センター 神経内科，<sup>4</sup>長崎医療センター 臨床研究センター）
- P1-008 シェーグレン症候群における抗 gAChR 抗体陽性例／陰性例の比較検討  
 ○向野晃弘<sup>1</sup>，中根俊成<sup>2,3</sup>，樋口 理<sup>2</sup>，中村英樹<sup>1</sup>，川上 純<sup>1</sup>，松尾秀徳<sup>2,3</sup>  
 （<sup>1</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座，<sup>2</sup>長崎川棚医療センター 臨床研究部，<sup>3</sup>長崎川棚医療センター 神経内科）

- P1-009 APECED および IPEX 症候群における抗トリプトファン水酸化酵素-1 抗体および抗 AIE-75 抗体の疾患特異性の検討  
 ○千田奈津子<sup>1,2</sup>, 小林一郎<sup>1</sup>, 植木将弘<sup>1</sup>, 山崎康博<sup>1</sup>, 竹崎俊一郎<sup>1</sup>, 堀川玲子<sup>2</sup>,  
 Notarangelo Luigi D<sup>4</sup>, Betterle Corrado<sup>5</sup>, 山田雅文<sup>1</sup>, 有賀 正<sup>1</sup>  
 (北海道大学大学院医学研究科 小児科学分野, <sup>2</sup>北海道大学大学院歯学研究科 小児・障害者  
 歯科学教室, <sup>3</sup>国立成育医療研究センター生体防御系内科部 内分泌・代謝科, <sup>4</sup>Boston Children's  
 Hospital, Harvard Medical School, Boston, MA, <sup>5</sup>Department of Medicine, Padova University, Padova, Italy)
- P1-010 中枢神経ループスに対する新規診断バイオマーカーである脳脊髄液中抗 microtubule associated  
 protein 2 (MAP-2) 抗体について  
 ○山田祐介<sup>1</sup>, 野澤和久<sup>1</sup>, 仲野総一郎<sup>1</sup>, 満尾晶子<sup>1</sup>, 蛭間香織<sup>1</sup>, 土江健太郎<sup>1</sup>, 松木祐子<sup>1</sup>, 山中健次郎<sup>2</sup>,  
 関川 巖<sup>3</sup>, 高崎芳成<sup>1</sup>  
 (順天堂大学医学部 膠原病内科, <sup>2</sup>佐々木研究所附属杏雲堂病院 内科・リウマチ科, <sup>3</sup>順天堂大  
 学附属浦安病院 膠原病内科)

## 骨と関節

- P2-001 関節リウマチ患者における包括的臨床免疫解析の試み  
 ○永瀨泰雄<sup>1</sup>, 庄田宏文<sup>1</sup>, 住友秀次<sup>1</sup>, 仲地真一郎<sup>1</sup>, 加藤里佳<sup>1</sup>, 土田優美<sup>1</sup>, 駒井俊彦<sup>1</sup>, 立石晶子<sup>1</sup>,  
 神田浩子<sup>1</sup>, 山口健介<sup>1,2</sup>, 石垣和慶<sup>1,2</sup>, 鈴木亜香里<sup>2</sup>, 高地雄太<sup>1,2</sup>, 藤尾圭志<sup>1</sup>, 山本一彦<sup>1</sup>  
 (東京大学医学部 アレルギー・リウマチ内科, <sup>2</sup>理化学研究所ゲノム医科学研究センター 自己  
 免疫疾患研究チーム)
- P2-002 ヒト CD4+CD25-LAG3+ 制御性 T 細胞の機能と関節リウマチ患者における解析  
 ○仲地真一郎, 住友秀次, 駒井俊彦, 山口健介, 花田徳大, 加藤里佳, 櫻井恵一, 土田優美,  
 永瀨泰雄, 庄田宏文, 岡村僚久, 立石晶子, 神田浩子, 藤尾圭志, 山本一彦  
 (東京大学大学院医学系研究科 アレルギー・リウマチ学)
- P2-003 関節リウマチ患者における自然リンパ球の解析  
 ○北垣内みえ<sup>1</sup>, 千葉麻子<sup>2</sup>, 林 絵利<sup>1</sup>, 中嶋志穂子<sup>1</sup>, 多田久里守<sup>1</sup>, 田村直人<sup>1</sup>, 山路 健<sup>1</sup>,  
 高崎芳成<sup>1</sup>, 三宅幸子<sup>2</sup>  
 (順天堂大学医学部 膠原病内科, <sup>2</sup>順天堂大学医学部 免疫学講座)
- P2-004 関節リウマチ患者の末梢血リンパ球 telomerase 活性に対する abatacept の影響  
 ○大谷一博, 大藤洋介, 吉賀真之, 伊藤晴康, 平井健一郎, 古谷和裕, 浮地太郎, 野田健太郎,  
 吉田 健, 金月 勇, 黒坂大太郎  
 (東京慈恵会医科大学内科学講座 リウマチ膠原病内科)
- P2-005 関節リウマチの骨代謝に対するトシリズマブの効果  
 ○北野将康, 横山雄一, 古川哲也, 西岡亜紀, 関口昌弘, 東 直人, 松井 聖, 佐野 統  
 (兵庫医科大学内科学 リウマチ膠原病科)
- P2-006 Profiles of Receptors for Specialized Lipid Mediators on Synovioocyte from Osteoarthritis  
 ○Murakami Kosaku<sup>1,2</sup>, Ioan-Facsinay Andreea<sup>2</sup>, Toes Rene, Kloppenburg Margreet<sup>2</sup>, Huizinga Tom<sup>2</sup>  
 (京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科, <sup>2</sup>Leiden University Medical Center Department of  
 Rheumatology)
- P2-007 Rebamipide はヒト破骨細胞分化を抑制する  
 ○南家由紀, 小橋川剛, 八子 徹, 川本 学, 山中 寿, 小竹 茂  
 (東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター内科)

- P2-008 関節リウマチにおける治療による MRI 骨炎の推移と X 線進行  
 ○玉井慎美<sup>1</sup>, 中島好一<sup>1</sup>, 上谷雅孝<sup>2</sup>, 梅田雅孝<sup>1</sup>, 福井翔一<sup>1</sup>, 西野文子<sup>1</sup>, 鈴木貴久<sup>1</sup>, 寶来吉朗<sup>1</sup>, 川尻真也<sup>1,3</sup>, 古賀智裕<sup>1</sup>, 岩本直樹<sup>1</sup>, 一瀬邦弘<sup>1</sup>, 有馬和彦<sup>3</sup>, 中村英樹<sup>1</sup>, 折口智樹<sup>4</sup>, 青柳 潔<sup>3</sup>, 川上 純<sup>1</sup>  
 (長崎大学医歯薬学総合研究科 展開医療科学 (第一内科), <sup>2</sup>長崎大学医歯薬学総合研究科 放射線診断治療学, <sup>3</sup>長崎大学医歯薬学総合研究科 公衆衛生学, <sup>4</sup>長崎大学医歯薬学総合研究科 リハビリテーション科学)
- P2-009 関節リウマチに対する TNF 阻害療法と IL-6R 阻害療法による MBDA12 バイオマーカーの挙動比較  
 ○平田信太郎<sup>1</sup>, 花見健太郎<sup>1</sup>, 久保智史<sup>1</sup>, 福興俊介<sup>1</sup>, 宮川一平<sup>1</sup>, 中野和久<sup>1</sup>, 中山田真吾<sup>1</sup>, 山岡邦宏<sup>1</sup>, Wanying Li<sup>2</sup>, Nadine Defranoux<sup>2</sup>, Rebecca Bolce<sup>2</sup>, 齋藤和義<sup>1</sup>, 田中良哉<sup>1</sup>  
 (産業医科大学医学部 第 1 内科学講座, <sup>2</sup>Crescendo Bioscience Inc.)
- P2-010 関節リウマチにおける新たなバイオマーカーとしての Thrombospondin-1 (TSP-1) の検討  
 ○鈴木貴久<sup>1</sup>, 岩本直樹<sup>1</sup>, 山崎聡士<sup>2</sup>, 西野文子<sup>1</sup>, 中島好一<sup>1</sup>, 寶来吉朗<sup>1</sup>, 川尻真也<sup>1,3</sup>, 一瀬邦弘<sup>1</sup>, 玉井慎美<sup>4</sup>, 中村英樹<sup>1</sup>, 折口智樹<sup>5</sup>, 大山 要<sup>6</sup>, 黒田直敬<sup>6</sup>, 尾崎 誠<sup>7</sup>, 江口勝美<sup>8</sup>, 川上 純<sup>1</sup>  
 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 (第一内科), <sup>2</sup>広島大学病院 リウマチ・膠原病科, <sup>3</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座 (公衆衛生学), <sup>4</sup>長崎大学革新予防医学研究センター, <sup>5</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科リハビリテーション科学講座, <sup>6</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科健康薬科学講座 (薬品分析化学研究室), <sup>7</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 (整形外科), <sup>8</sup>佐世保市立総合病院)

## 免疫調節と遺伝子

- P3-001 制御性 B 細胞の分化誘導因子と作用機序に関する検討  
 ○吉崎 歩<sup>1</sup>, 宮垣朝光<sup>1</sup>, Tedder Thomas<sup>2</sup>  
 (東京大学大学院医学系研究科・医学部 皮膚科, <sup>2</sup>Department of Immunology, Duke University Medical Center)
- P3-002 バセドウ病と橋本病の感受性にそれぞれ異なる関連を示す TSHR 遺伝子の機能的多型  
 ○渡邊幹夫<sup>1</sup>, 井上直哉<sup>1</sup>, 勝又由佳<sup>1</sup>, 日高 洋<sup>2</sup>, 岩谷良則<sup>1</sup>  
 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 生体情報科学講座, <sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科臨床検査診断学講座)
- P3-003 血管炎症候群患者末梢血トランスクリプトのパスウエー解析  
 ○鈴木勝也, 倉沢隆彦, 吉本桂子, 竹内 勤  
 (慶應義塾大学医学部 リウマチ内科)
- P3-004 遺伝性関節症の遺伝子解析結果を利用した関節リウマチの骨破壊に関する検討  
 ○井田弘明<sup>1</sup>, 國武由紀子<sup>1</sup>, 吉田直実<sup>1</sup>, 海江田信二郎<sup>1</sup>, 三嶋博之<sup>2</sup>, 木下 晃<sup>2</sup>, 吉浦孝一郎<sup>2</sup>, 福田孝昭<sup>3</sup>  
 (久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科, <sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 人類遺伝学, <sup>3</sup>久留米大学 医療センター)
- P3-005 転写抑制因子 ets variant 6 の発現を抑制する microRNA の阻害は、関節リウマチ滑膜線維芽細胞からの interleukin-6 と matrix metalloproteinase-3 産生を抑制する  
 ○長谷川久紀, 溝口史高, 宮坂信之, 上阪 等  
 (東京医科歯科大学大学院医歯薬学総合研究科 膠原病・リウマチ内科学)

- P3-006 MEFV 遺伝子多型／変異と成人発症 Still 病 (AOSD) 病型との関連性の評価  
 ○野中文陽<sup>1</sup>, 右田清志<sup>2</sup>, 清水俊匡<sup>1</sup>, 川上 純<sup>3</sup>, 江口勝美<sup>1,3</sup>  
 ( <sup>1</sup>佐世保市立総合病院 リウマチ代謝内科, <sup>2</sup>長崎医療センター 臨床研究センター, <sup>3</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座)
- P3-007 精神神経ループスにおける Mx1 の解析  
 ○清水裕香, 保田晋助, 栗田崇史, 中川育磨, 野口淳史, 志田玄貴, 渡邊俊之, 河野通仁, 奥 健志, 坊垣暁之, 堀田哲也, 渥美達也  
 (北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学分野)
- P3-008 免疫恒常性維持における転写因子 Egr2/Egr3 の役割  
 ○森田 薫, 岡村僚久, 井上眞璃子, 駒井俊彦, 岩崎由希子, 住友秀次, 藤尾圭志, 山本一彦  
 (東京大学医学部 アレルギー・リウマチ内科)
- P3-009 Immediate Early Response Gene X-1 (IEX-1) は関節リウマチ滑膜細胞 (RA-SF) に発現し, アポトーシスを誘導し, サイトカイン産生を調節する  
 ○森信暁雄<sup>1</sup>, 田中姿乃<sup>1</sup>, 西村啓佑<sup>1</sup>, 蔭山豪一<sup>1</sup>, 三枝 淳<sup>2</sup>, 熊谷俊一<sup>3</sup>  
 ( <sup>1</sup>神戸大学大学院医学研究科免疫内科学講座, <sup>2</sup>神戸大学医学部附属病院検査部, <sup>3</sup>神鋼病院膠原病リウマチセンター)
- P3-010 分泌型 TL1A がヒト胆管上皮細胞に及ぼす影響の検討  
 ○相葉佳洋<sup>1</sup>, 小森敦正<sup>1,2</sup>, 伊東正博<sup>1,2</sup>, 右田清志<sup>1,2</sup>, 八橋 弘<sup>1,2</sup>, 中村 稔<sup>1,2</sup>  
 (長崎医療センター 臨床研究センター, <sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科肝臓病学講座)

### 免疫不全と感染・悪性腫瘍

- P4-001 当科で経験した抗 TIF1抗体陽性成人皮膚筋炎患者における悪性腫瘍関連因子の検討  
 ○吉村 紫<sup>1</sup>, 斎藤佑希<sup>1</sup>, 松下貴史<sup>1</sup>, 濱口儒人<sup>1</sup>, 竹原和彦<sup>1</sup>, 藤本 学<sup>1</sup>, 加治賢三<sup>1</sup>  
 (金沢大学 皮膚科, <sup>1</sup>筑波大学 皮膚科, <sup>1</sup>小松市民病院 皮膚科)
- P4-002 当科における悪性腫瘍合併筋炎の臨床像と筋炎特異的抗体の関連についての検討  
 ○西岡亜紀, 横山雄一, 古川哲也, 関口昌弘, 東 直人, 北野将康, 松井 聖, 佐野 統  
 (兵庫医科大学医学部 内科学リウマチ膠原病科)
- P4-003 胃癌と神経内分泌腫瘍を合併した抗 p155/140抗体陽性皮膚筋炎の 1 例  
 ○中下珠緒<sup>1</sup>, 地島 暁<sup>1</sup>, 細野祐司<sup>2</sup>, 三森経世<sup>2</sup>, 本島新司<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>亀田メディカルセンター リウマチ膠原病アレルギー内科, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学)
- P4-004 局所性 Renin-Angiotensin system の阻害による, がん関連線維芽細胞や骨髄系免疫細胞の制御を介した PD-1/PD-L1免疫チェックポイント阻害療法の効果増強  
 ○中村謙太<sup>1</sup>, 谷口智慧<sup>1</sup>, 大村 学<sup>1</sup>, 小林明日香<sup>1</sup>, 川村 直<sup>1</sup>, 杉山重里<sup>1</sup>, 桜井敏晴<sup>1</sup>, 木庭幸子<sup>2</sup>, 奥山隆平<sup>2</sup>, 河上 裕<sup>1</sup>  
 (慶應義塾大学医学部先端医科学研究所 細胞情報部門, <sup>2</sup>信州大学医学部 皮膚科)
- P4-005 乳癌患者における自己抗体特異性とホルモン受容体発現との関連  
 ○田中 晋<sup>1</sup>, 永松有紀<sup>2</sup>, Mercado Monica Vazquez-Del<sup>3</sup>, Daneri-Navarro Adrian<sup>3</sup>, Chan Jason Y.F.<sup>4</sup>, Calise S. John<sup>4</sup>, Chan Edward K.L.<sup>4</sup>, 佐藤 実<sup>2</sup>  
 ( <sup>1</sup>産業医科大学産業保健学部 人間情報科学, <sup>2</sup>産業医科大学産業保健学部 成人老年看護学, <sup>3</sup>Universidad de Guadalajara, <sup>4</sup>University of Florida)

- P4-006 Natural peptidome presented by HLA-A24 of cancer and cancer stem cells  
 ○Kochin Vitaly<sup>1</sup>, Kanaseki Takayuki<sup>1</sup>, Morooka Daiichi<sup>1</sup>, Takaya Akari<sup>1</sup>, Hirohashi Yoshihiko<sup>1</sup>, Kokai Yasuo<sup>2</sup>, Torigoe Toshihiko<sup>1</sup>, Sato Noriyuki<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>Department of Pathology, Sapporo Medical University, <sup>2</sup>Department of Biomedical Engineering, Sapporo Medical University)
- P4-007 シェーグレン症候群唾液腺上皮細胞に対する HTLV-I 感染の in vitro での影響について  
 ○中村英樹<sup>1</sup>, 高橋良子<sup>1</sup>, 寶來吉朗<sup>1</sup>, 福田智美<sup>2</sup>, 有馬和彦<sup>3</sup>, 中村龍文<sup>4</sup>, 小路武彦<sup>2</sup>, 川上 純<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻 展開医療科学講座 (第一内科), <sup>2</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻生命科学講座組織細胞生物学分野, <sup>3</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻社会医療科学講座公衆衛生学分野, <sup>4</sup>長崎国際大学人間社会部社会福祉学科)
- P4-008 ニューモシスチス肺炎から診断し得た後天性免疫不全症候群の 1 例  
 ○坪内康則, 井上拓也, 磯田 有  
 (京都鞍馬口医療センター 内科)
- P4-009 Activated PI3K- $\delta$  syndrome 患者の臨床的・免疫学的特徴  
 ○高島健浩<sup>1,2</sup>, 辻田由喜<sup>3</sup>, 今井耕輔<sup>2</sup>, 関中佳奈子<sup>3</sup>, YehTsu-Wen<sup>2</sup>, 満生紀子<sup>2</sup>, 奥野友介<sup>4</sup>, 村松秀城<sup>4</sup>, 白石友一<sup>5</sup>, 千葉健一<sup>5</sup>, 田中洋子<sup>6</sup>, 宮野 悟<sup>5,6</sup>, 吉田健一<sup>7</sup>, 小川誠司<sup>7</sup>, 金兼弘和<sup>8</sup>, 小島勢二<sup>4</sup>, 小原 收<sup>9</sup>, 森尾友宏<sup>2</sup>, 野々山恵章<sup>3</sup>  
 (<sup>1</sup>愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学講座, <sup>2</sup>東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 発生発達病態学分野, <sup>3</sup>防衛医科大学校 小児科学講座, <sup>4</sup>名古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学専攻発育・加齢医学講座 小児科学分野, <sup>5</sup>東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター DNA 情報解析分野, <sup>6</sup>東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター シーケンスデータ情報処理分野, <sup>7</sup>京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座, <sup>8</sup>富山大学大学院医学薬学研究部 小児科学, <sup>9</sup>かずさ DNA 研究所 ヒトゲノム応用研究部)
- P4-010 1073R-1乳酸菌で発酵したヨーグルトの摂取がインフルエンザワクチン接種後の特異的抗体価に与える影響  
 ○牧野聖也<sup>1</sup>, 狩野 宏<sup>1</sup>, 浅見幸夫<sup>1</sup>, 伊藤裕之<sup>1</sup>, 竹田和由<sup>2</sup>, 奥村 康<sup>2</sup>  
 (<sup>1</sup>株式会社明治 食機能科学研究所, <sup>2</sup>順天堂大学 医学部)

## 免疫疾患の治療

- P5-001 再発難治性多発血管炎性肉芽腫症に rituximab と cyclosporine A で寛解導入できた 1 症例の検討  
 ○能勢明徳, 松井 聖, 安部武生, 荻田千愛, 横山雄一, 古川哲也, 吉川卓宏, 斎藤篤史, 西岡亜紀, 関口昌弘, 東 直人, 北野将康, 角田慎一郎, 佐野 統  
 (兵庫医科大学内科学 リウマチ・膠原病内科)
- P5-002 ANCA 関連血管炎に対してステロイド治療を開始して一週間後に肺胞出血を起こした一例  
 ○福井翔一<sup>1</sup>, 辻 創介<sup>1</sup>, 梅田雅孝<sup>1</sup>, 西野文子<sup>1</sup>, 中島好一<sup>1</sup>, 鈴木貴久<sup>1</sup>, 寶來吉朗<sup>1</sup>, 川尻真也<sup>1</sup>, 古賀智裕<sup>1</sup>, 岩本直樹<sup>1</sup>, 一瀬邦弘<sup>1</sup>, 平井康子<sup>1</sup>, 玉井慎美<sup>1</sup>, 中村英樹<sup>1</sup>, 折口智樹<sup>2</sup>, 川上 純<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 展開医療科学講座 (第一内科), <sup>2</sup>長崎大学医学部 保健学科)
- P5-003 高度の多発単神経炎に対し免疫グロブリン大量療法が著効した分類不能型小血管炎の 1 例  
 ○高嶋 涉<sup>1</sup>, 徳力 篤<sup>1</sup>, 清原隆宏<sup>1</sup>, 長谷川稔<sup>1</sup>, 斎藤敦子<sup>2</sup>  
 (<sup>1</sup>福井大学医学部 皮膚科, <sup>2</sup>斎藤医院)

- P5-004 mab 製剤より先に IFN- $\beta$  を虚血防御のため「免疫グロブリン・IVIG 抵抗性川崎病 (KD)」に適応できるかー花粉惹起 (誘導) 疾患・KD は, インフルエンザ流行時期, 発症が抑制される疫学現象の臨床応用ー  
栗屋 昭<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>皮膚科学疫学研究所 (横浜市戸塚区戸塚町), <sup>2</sup>(独)理研横浜研究所, <sup>3</sup>(独)科学技術振興機構)
- P5-005 抗 TNF- $\alpha$  製剤が奏効した潰瘍性大腸炎性脊椎関節炎 (HLA-B27陽性) の 1 例  
○小橋川剛<sup>1,2</sup>, 南家由紀<sup>1</sup>, 根田直子<sup>1</sup>, 山中 寿<sup>1</sup>, 小竹 茂<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 内科, <sup>2</sup>公立福生病院 内科)
- P5-006 AA アミロイドーシスにおける IL-6による血清アミロイド AA (SAA) 産生メカニズムとその IL-6 標的治療  
○吉崎和幸, Plabha Tiwari, 中澤宗健, 松村哲平, 萩原圭祐, 伊東大貴  
(大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 免疫医科学)
- P5-007 全身性強皮症に対する Personalized Medicine の導入  
○小村一浩<sup>1,2</sup>, Varga John<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>市立敦賀病院 皮膚科, <sup>2</sup>Northwestern Scleroderma Program)
- P5-008 Gonadotropin 分泌不全に対しステロイド治療が奏功した IgG4関連視床下部下垂体炎の 1 例  
○丸山康典, 田中陽一, 藤本美香, 大野恭裕  
(近畿大学医学部堺病院 内分泌・代謝・糖尿病内科)
- P5-009 CADM に合併した間質性肺炎 (IP) を疑い治療中, 抗 PL-7抗体陽性が判明したが3剤併用 (PSL+ Tac+IVCY) 治療を継続した一例  
○古川哲也, 関口昌弘, 横山雄一, 西岡亜紀, 北野将康, 松井 聖, 佐野 統  
(兵庫医科大学病院 リウマチ・膠原病内科)
- P5-010 Abatacept 治療により Treg の減少を認め Lupus 腸炎を発症した SLE の一例  
前田伸治  
(名古屋市立大学大学院医学研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学講座)